

Bishu Material Exhibition

【最終報告】

**会期 2 日間で 723 名が来場、うちオンライン展示会の来場者が 111 名
1 社平均 399 点のサンプルリクエスト**

シーズン	2023/24 秋冬
会 期	令和 4 年 10 月 27 日 (木) 9:30-18:00、28 日 (金) 9:30-17:00
会 場	WITH HARAJUKU HALL (リアル展示) 一宮地場産業ファッションデザインセンターWEB サイト (オンライン展示)

公益財団法人一宮地場産業ファッションデザインセンター (以下、「FDC」) は、10 月 27 日・28 日の 2 日間、「2023/24 Autumn&Winter Bishu Material Exhibition (以下、「BME」)」を東京都渋谷区神宮前の WITH HARAJUKU HALL で開催した。24 回目となる今回の BME には尾州産地のテキスタイルメーカー 11 社が参加し、約 810 点の新作と FDC が提携しているパリのネリーロディ社のトレンド情報を基に製作した開発素材約 130 点を展示して商談を進めた。前回同様非接触による受付方法として DM に印刷された QR コードを読み込む方法 (DM 以外の方は名刺による受付) とし、また、前回 (4 月) の BME に続き、来場できない層をターゲットとした「Bishu Material Exhibition Online」を同時開催した。

今回も引き続き会場をファッションの街である原宿で行った。

その結果、リアル展示会の来場者は、今年の秋冬展の約 4% 増の 612 名 (オンライン展示会を含めた来場者は約 11% 減の 723 名) となった。また、出展企業 11 社の合計サンプルリクエスト点数は延べ 4,390 点で、社数では延べ 702 社となった。出展企業からは、様々な感染防止対策が行われていたことにより、来場者の滞在時間が長くなり充実した商談が行えたとの声が聞かれた。傾向としては、明るい色目のファンシーツイード、毛足のあるシャギー、アストラカン、オーセンティックなウールの梳毛素材、SDGs の風潮を反映したリサイクル原料の素材等の人気が高かった。

会場では、前回同様受付の非接触化をはじめ様々な感染防止策を行うことにより、ウィズコロナの時代に合わせた形で、尾州産地を広く PR できたのではないかと考えている。

来場者の業種別内訳は次ページのとおり。

【以下、展示会各種数値】

＜第24回 2023/24 AW BME の来場者の内訳＞

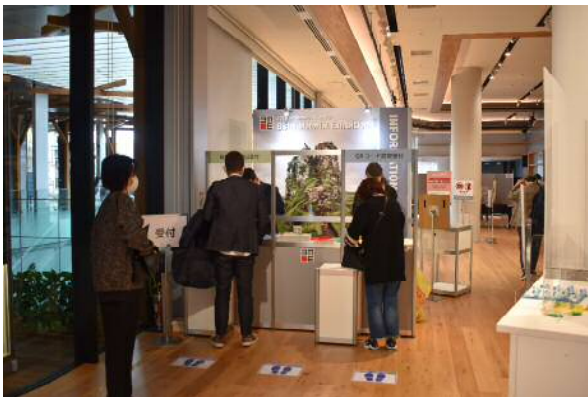
	アパレル	小売	商社 問屋	その他	オンライン	計
1日目	127名	14名	160名	51名	67名	419名
2日目	96名	13名	108名	43名	44名	304名
計	223名 (30.8%)	27名 (3.7%)	268名 (37.1%)	94名 (13.0%)	111名 (15.4%)	723名 (100.0%)

＜第24回 BME のサンプルリクエスト状況＞

	アパレル		小売		商社・問屋		その他		計	
	社数	点数	社数	点数	社数	点数	社数	点数	社数	点数
1日目	146	825	32	148	229	1,472	4	20	411	2,465
2日目	118	793	27	180	142	929	4	23	291	1,925
計	264	1,618	59	328	371	2,401	8	43	702	4,390

【会場の様子】

▲QRコードによる受付



▲展示会 会場内



▲商談コーナー



＜本資料のお問い合わせ＞

（公財）一宮地場産業ファッションデザイン
センター

事務局長 本田

電 話：0586-46-1361

内線番号：7945